



夢清らかに 今庄っ子

今庄小学校 学校だより 第19号 ~ 令和5年6月27日

水泳学習開始！！

26日から1・2年生を皮切りに水泳の学習が始まりました。水温、気温も上がり、さらに先日のプール清掃のおかげで大変気持ちのよい水泳学習の始まりとなりました。準備運動を行い、シャワーと浴びたときには歓声が上がりました。プールサイドで入水の時やプール内での注意を聞き、入水しました。中には「あったかい」という子もいました。今年度初めての水泳学習ということで水に慣れる活動や安全のための「バディ」の確認などが主な活動でした。

水泳学習は、水の中という特殊な環境での活動になります。その中で浮力や水圧、抗力・揚力などを生かして、浮く、呼吸する、進むなどの課題を達成しながら、水に親しむ楽しさや喜びを感じられたらと思います。さらに自分の命を守るためにも泳げるようになることは大切なことです。ゆっくりでもどんな泳ぎ方でも、できるだけ長く泳げるようになることを願います。



防災福祉出前授業その1～6年生～

23日に6年生で町の社会福祉協議会（社協）の方による防災福祉の出前授業が行われました。これは県社協が実施している「『共に生きる力』を育む『福祉共育』推進事業」を受け、町社協が昨年8月の大雨災害の経験を元に防災福祉についての学びを深めるために行うものです。出前授業は2回に分けて行われ、今回は「被災された方から当時の住民同士の助け合いや被災時に受けた支援や親切の話を聞き、昨年の災害で実際にあった自助・共助・公助について学びました。当時の状況を聞いた後に「それは自助・共助・公助のどれに当たるか」を考えながら進められました。その中で普段の近所づきあいの大切さが改めて浮き彫りとなり、子ども達もそれを実感したようでした。その後「水害で道路には石や泥が散乱しています。あなたは、公民館に炊き出しのおにぎりを取りに行くことになりました。隣には杖をついて歩く一人暮らしのおばあさんが住んでいます。あなたなら、そのおばあさんにどんな言葉がけや親切ができますか」というようないろいろな場面を想定して、自分たちができることについてグループで考えました。子ども達からはおばあちゃんに声かけをして、一緒に行ったりおばあちゃんの分をもらってきてあげたりするなどの意見が出され、共助についての学びを深めていました。災害が起きないことを願っていますが、万が一の時にはお互いが助け合う共助ができる関係でありたいものです。



ノーテレビ・ノーゲーム・ノーネットデー

今週は「ノーテレビ・ノーゲーム・ノーネットデー」の週間です。中学校の期末テストの期間に合わせて設定しました。今の世の中ですからゲームをしないとネットを見ないと生活は考えにくいものです。先日PTA地区別研修会の中で「睡眠の良し悪しは脳の健康に直結している」という話を聞きました。子どもの中には朝から疲れている様子が見られる子がおり、ゲームを何時間もしていたやYouTubeを見ていたという話を聞くことがあります。それらをしたり見たりすることが悪いのではなく、しっかり時間を決めて時間になったらやめるという自律した行動が大事ではないかと思います。快眠で正確な判断、意欲の向上、感情のコントロール等につながられるよう、ご家庭でもぜひご協力をお願いします。